

法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2025-05-10

なし

(発行年 / Year)

1910

本邦名開港場及互市場所在居留地ハ勿
論其他雜居地内並其以外ニ於テ許可ヲ得テ外國
人ニ貸付シタル土地ニ関スル諸約定ヲ調査スル其ノ
輒近數年間ノ設定ニ係ルモノヲ除ク外ハ地種ノ官民
有テ同クス概テ其ノ約定書ノ文意漠然トシテ詳密
ノ規定ヲ欠キ殊ニ貸付ノ期限ノ如キ一定ノ期間ヲ明定
セ其ノ終了ニ迄ハ全然解約返地スヘキ旨意ヲ表
示スルモノハ極メテ稀レシテ或ハ永代貸與スルノ明文
ヲ掲クンモノアリ或ハ其ノ明文ナキモ之ト同一若クハ類
似ノ文句ヲ用サシモノアリ或ハ又期間ヲ定メトモ借
主ニ於テ其ノ繼續ヲ欲スル間ハ之ヲ貸與スルノ旨意
ヲ表顯シタル如キモノアリ又絶テ期間ヲ規定セス

法典調査會

ト虽当初貸借ノ際ノ意思ヲ推究スルトキハ其ノ約定
ヲ永遠ニ保持スルニ在リタル如キモノアリ甚シキニ至テ
ハ別ニ書託ノ徴スヘキモノナシトモ猶其ノ永代貸借ノ
意思ヲ示シコトヲ認メサシヘカラサシカ如キヲ示之アリ
右ノ應ニ外國人ニ貸付シタル土地ノミナラス外國政府
ノ為メ貸付シタル土地ノ如キモ亦率ニ然リト爲ス然レニ
改正條約及昔亦公使認定書中 永代借地權ニ関スル
条項ニ拠レハ此等ノ諸約定ニ依リテ設定セラルル權
利ハ改正條約實施後トモ旧ニ依リ保存セラルハハ
言フ俟タラスト虽モ其ノ權利ノ效力ニ関シテハ條約及
ニ協定書ニ記載セサル所ナルヲ以テ更ニ法律年令ノ規
程ニ預メサルヘカラス而シテ其ノ規程ノ大體ハ此國民
法施行規則中ニ其ノ条項ヲ設クルヲ最便宜且允當

ト思考ス然レトモ其ノ規程ノ細節目ニ至テハ之ヲ命令ニ
譲ラサルヘカラサルモノアリ蓋彼等外國人及ヒ外國政府ノ
有スル借地權タル其權利ノ性質ヨリ之ヲ觀ントキハ永
代貸借ノ明文アルモノハ勿論前記各權ノ如ク永代貸
借ト着做サルヘカラサルモノハ大多數ハ大母地上權ト曰
一ノ效力ヲ有セシムルヲ尤モ至當ト爲スヘシトモ其近等
ノ設定ニ係ルモノハ多數ハ勿論前記各權ノ中ノモノト
虽モ名箇ノ事實ニ就キ述一ニ之ヲ審查スルトキハ
大母賃貸借ト曰一ノ效力ヲ有セシムルハ足ルモノ
而シテナシトモ然ルニ從來外國人又ハ外國政府ニ賃
付シタル土地ヲ掌ケテ民法施行規則中ニ一々其
種類ヲ甄別セントスルカ如キハ殆ント其ノ類耐
ヘサルヘキノミナラス永代賃借ニ係ルモノ又ハ永

法典調查會

代賃借ト着做サルヘカラサル約定ノ目的タル土
地ヲ邦人ニ於テ讓受ケタル場合ノ如キハ復タ讓受
人ヲシテ永代借地權ヲ保存セシムルノ必要ナキヲ以
テ其ノ土地ノ所有者ト永代借地權讓受人トノ關係
ニ付テモ相當處理ヲ爲サルヘカラス凡是等細節目
ニ關スル規定ニ至テハ縱使一時能ク其ノ細密ヲ極
ムトモ實際ノ運用ニ臨ミ特別ノ須要ニ係リ臨
機適宜ノ規定ヲ設クルノ必要ヲ感スルコトナシトスヘ
カラス故ニ是等ノ事項ニ付テハ總テ之ヲ命令ニ讓
リ以テ實際ノ必要ニ適應セシムルヲ得策ト爲スレ
以上ノ理由ナルヲ以テ此條別記ノ趣旨ニ依リ民法施行
規則中相當ノ規定ヲ設ケラレる様致度此段及照
會矣也

世爭三月廿五日

內務大臣
外務大臣

任典刑部侍郎

法典調查會

民法施行以前外國人又ハ外國政府ノ爲メ設定
シタル借地權ニ関シテハ条約及之ニ附屬スル約
定ニ依ルノ外地上權又ハ賃貸賃借ニ屬スル規程
ヲ適用スルコト、爲シ而シテ其ノ地上權ニ關スル
規程ヲ適用スルモノト賃貸賃借ニ關スル規程ヲ
適用スルモノト區別希民法施行以前又ハ
其ノ以後帝國政府又ハ帝國臣民ニ於テ其ノ權
利ヲ讓受シタル場合ノ處分等其ノ他必要ナ
ル規程ハ別ニ命令ヲ以テ之ヲ定ムルノ旨趣ニ
依リ民法施行規則中ニ相當規程ヲ設クハコト